

## 第7回グローバルヘルス政策研究センターセミナー 開催のお知らせ

来る2017年7月11日、第7回グローバルヘルス政策研究センターセミナーを開催いたします。今回は、東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座の教授であられる杉下智彦先生を講演者にお迎え致します。講演は「持続可能な社会を目指して：医療的多元論から見たアフリカの保健システム」と題して、先生のこれまでの精力的な研究や国内外でのご経験をもとにお話頂きます。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

- 日時 2017/7/11(火)12:00～13:30
- 会場 国立国際医療研究センター・研修センター棟1階 グローバルヘルス政策研究センター
- 言語 日本語(通訳なし)
- テーマ 持続可能な社会を目指して:医療的多元論から見たアフリカの保健システム
- 定員 40名程
- 参加費 無料



杉下智彦先生  
医師・公衆衛生修士・学術修士/博士

2016年10月より東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座（教授/講座主任）。医学部卒業（東北大学）、公衆衛生修士（ハーバード公衆衛生大学院）、医療人類学修士（ロンドン大学アジアアフリカ研究大学院）、地域保健博士（ケニア国グレート大学キスム校大学院）。外科医師、公衆衛生専門家、医療人類学者として、アフリカを中心に30か国以上で保健システム案件の立案、技術指導、実証研究などに携わる。国際協力機構（JICA）の国際協力専門員（保健課題アドバイザー）として、WHOや世界銀行などとともに「持続可能な開発目標（SDGs）」や「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ」などの策定を支援。2014年ソーシャル・ビジネス・グランプリ大賞受賞。2016年医療功労賞受賞。

主な論文：

Kanbara S, Yamamoto Y, Sugishita T, Nakasa T, Moriguchi I.

Japanese experience of evolving nurses' roles in changing social contexts.

International Council of Nurses. 2017 March 2017:1-6.

Kawakatsu Y, Sugishita T, Oruenjo K, Wakhule S, Kibosia K, Were E, Honda S.

Effectiveness of and factors related to possession of a mother and child health handbook: an analysis using propensity score matching.

Health Educ Res. 2015 Dec;30(6):935-46.

Haskew J, Rø G, Saito K, Turner K, Odhiambo G, Wamae A, Sharif S, Sugishita T.

Implementation of a cloud-based electronic medical record for maternal and child health in rural Kenya.

Int J Med Inform. 2015 May;84(5):349-54.

Sugishita T.

HIV/AIDS epidemic and its malcontent in Malawi

Monducci Medimond. 2002. 349-354

## 第7回グローバルヘルス政策研究センターセミナー 開催報告

去る7月11日、第7回グローバルヘルス政策研究センターセミナーを開催いたしました。今回は、東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座教授であられる杉下智彦先生をお招きし、「医療的多元論から見たアフリカの保健システム」というテーマでご講演いただきました。

杉下先生は、アフリカの多様な価値観や、文化の差異を認識し、対象コミュニティを理解しようと努めることの重要性、それらを意識した健康や幸福をもたらす社会作りの重要性などを解説してくださいました。会場には40名以上の方々にご参加いただき、質疑応答も活発に繰り広げられ、大変盛況で建設的な会となりました。  
(文責：李祥任・上地真泉)

